



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務 業績の概況

平成 20 年 2 月 5 日

上場会社名 株式会社村上開明堂 上場取引所 東証二部
 コード番号 7292 URL <http://www.murakami-kaimeido.co.jp/>
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)武藤 忠義
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)小川 忠彦 TEL: (054) 286-2161
 (百万円未満切捨て)

1.平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	48,381	9.3	2,046	111.2	2,188	99.8	1,185	154.7
19 年 3 月期第 3 四半期	44,247	17.9	969	-	1,095	343.9	465	-
19 年 3 月期	61,887		1,766		1,963		777	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 3 四半期	90	77	-	-
19 年 3 月期第 3 四半期	35	61	-	-
19 年 3 月期	59	48	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20 年 3 月期第 3 四半期	42,731		24,055		53.2	1,741	51	
19 年 3 月期第 3 四半期	40,979		22,115		51.9	1,628	25	
19 年 3 月期	42,574		22,790		51.2	1,669	31	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
19 年 3 月期	円 4 銭 00	円 4 銭 00	円 8 銭 00
20 年 3 月期	円 4 銭 00	-	円 8 銭 00
20 年 3 月期(予想)	-	円 4 銭 00	-

3.平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	63,000	1.8	2,200	24.5	2,500	27.3	1,350	73.7	103	33

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (注) 詳細は 2 ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因の変化によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期のがわ国経済は、企業収益の改善や設備投資の増加、堅調な輸出等により緩やかな景気拡大基調を維持しておりますが、昨年の米国サブプライム住宅ローンに端を発した経済不安や、原油価格上昇の影響、雇用所得の伸び悩みや税負担増等により力強さを欠く状態が続いております。

主要取引先であります自動車業界では、小型車・軽自動車等の落ち込みにより、国内販売は前年割れの状態が続いております。一方、海外では、米国における低燃費車の好調な販売による日系メーカーの伸長や、アジア市場の拡大により堅調に推移いたしました。以上のような経済環境の下、当社グループ第3四半期の売上高は、主力であるミラーシステム事業が国内外での自動車用バックミラーの生産販売が好調に推移したことなどにより、前年同期比9.3%増の48,381百万円となりました。

利益面につきましては、国内での原油価格高騰の影響などによる原材料費比の高止まりや減価償却費の増加などがありましたが、国内外での増収に伴い利益の増加、生産性向上や原価改善活動を推進いたしました結果、営業利益2,046百万円、経常利益2,188百万円、四半期純利益1,185百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期における総資産は42,731百万円となり、前連結会計年度末と比較して156百万円増加しました。主な増減は現金及び預金の増加654百万円、受取手形及び売掛金の減少422百万円などがあり有形固定資産は法人税法の改正に伴う減価償却費の影響がありましたが、九州の工場用地取得などにより188百万円増加しました。また、負債は18,675百万円となり前連結会計年度末と比較して1,108百万円減少しましたが、純資産につきましては24,055百万円となり前連結会計年度末より1,265百万円増加しました。負債の主な減少は、短期借入金の減少248百万円、未払法人税等の減少259百万円、賞与引当金の減少275百万円などがあり純資産の主な増加は、利益剰余金の増加1,081百万円であります。

自己資本比率は、53.2%となり前連結会計年度末と比較して2.0ポイント増加しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期連結業績は順調に推移しており、平成19年11月13日の中間決算発表時の業績予想に修正はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の税金費用の計上については、一部簡便法によっております。

また、その他影響額の僅少なものについては、一部簡便的な手続きによっております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(有形固定資産の減価償却の方法)

法人税法の改正(所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号)に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これに伴い、前連結会計年度と同一の方法による場合と比べ営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益がそれぞれ122百万円減少しております。

(追加情報)

平成19年3月31日以前に取得したものについては、償却可能限度まで償却が終了した翌連結会計年度から5年間で均等償却する方法によっております。

これにより、営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益がそれぞれ67百万円減少しております。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)		(参考)前期末 (平成19年3月期末)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)							
流動資産		18,724	45.7	20,149	47.2	20,074	47.2
現金及び預金		3,012		4,987		4,332	
受取手形及び売掛金		10,684		10,921		11,344	
たな卸資産		3,855		3,205		3,244	
繰延税金資産		658		649		649	
その他		624		528		641	
貸倒引当金		110		142		138	
固定資産		22,255	54.3	22,581	52.8	22,500	52.8
有形固定資産		16,360		16,913		16,724	
建物及び構築物		3,320		3,383		3,452	
機械装置及び運搬具		5,132		5,043		5,452	
工具器具及び備品		1,982		1,938		1,971	
土地		5,243		5,649		5,273	
建設仮勘定		683		898		575	
無形固定資産		512		385		493	
投資その他の資産		5,381		5,282		5,282	
投資有価証券		4,444		4,188		4,435	
繰延税金資産		215		480		236	
その他		859		807		810	
貸倒引当金		137		192		199	
資産合計		40,979	100.0	42,731	100.0	42,574	100.0
(負債の部)							
流動負債		13,690	33.4	13,663	32.0	14,632	34.4
支払手形及び買掛金		8,431		8,641		8,690	
短期借入金		1,841		1,399		1,648	
未払法人税等		52		153		413	
製品補償引当金		537		653		541	
賞与引当金		359		380		656	
役員賞与引当金		-		13		-	
その他		2,467		2,421		2,682	
固定負債		5,173	12.6	5,012	11.7	5,151	12.1
長期借入金		1,722		1,686		1,694	
繰延税金負債		19		19		24	
退職給付引当金		2,130		2,058		2,127	
役員退職慰労引当金		826		848		837	
その他		473		398		469	
負債合計		18,863	46.0	18,675	43.7	19,784	46.5
(純資産の部)							
株主資本		19,220	46.9	20,568	48.1	19,494	45.8
資本金		3,165		3,165		3,165	
資本剰余金		3,528		3,528		3,528	
利益剰余金		12,550		13,906		12,824	
自己株式		23		31		24	
評価・換算差額等		2,060	5.0	2,176	5.1	2,321	5.4
その他有価証券評価差額金		1,957		1,694		2,011	
為替換算調整勘定		102		481		310	
少数株主持分		834	2.1	1,311	3.1	974	2.3
純資産合計		22,115	54.0	24,055	56.3	22,790	53.5
負債、純資産合計		40,979	100.0	42,731	100.0	42,574	100.0

② (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別		前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
		%		%		%		%
売上高	44,247	100.0	48,381	100.0	61,887	100.0		
売上原価	39,192	88.6	41,799	86.4	54,237	87.6		
売上総利益	5,055	11.4	6,582	13.6	7,649	12.4		
販売費及び一般管理費	4,086	9.2	4,535	9.4	5,883	9.5		
営業利益	969	2.2	2,046	4.2	1,766	2.9		
営業外収益	320	0.7	288	0.6	509	0.8		
受取利息及び配当金	50		61		66			
受取地代及び家賃	83		83		111			
持分法による投資利益	-		29		0			
その他	186		114		331			
営業外費用	194	0.4	147	0.3	312	0.5		
支払利息	111		81		158			
貸与資産費用	17		20		21			
持分法による投資損失	0		-		-			
その他	64		45		132			
経常利益	1,095	2.5	2,188	4.5	1,963	3.2		
特別損失	53	0.1	82	0.1	67	0.1		
固定資産処分損	53		7		67			
関係会社株式評価損	-		75		-			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,042	2.4	2,105	4.4	1,896	3.1		
法人税等	377	0.9	617	1.3	835	1.3		
少数株主利益	199	0.4	302	0.6	283	0.5		
四半期(当期)純利益	465	1.1	1,185	2.5	777	1.3		

(3)セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前第3四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	ミラーシステム 事業	建材事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	40,120	4,127	44,247	-	44,247
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	601	603	(603)	-
計	40,121	4,729	44,851	(603)	44,247
営業費用	38,933	4,791	43,725	(446)	43,278
営業利益又は営業損失（ ）	1,188	62	1,126	(157)	969

当第3四半期（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

（単位：百万円）

	ミラーシステム 事業	建材事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	44,484	3,897	48,381	-	48,381
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	839	840	(840)	-
計	44,486	4,736	49,222	(840)	48,381
営業費用	42,191	4,803	46,994	(659)	46,334
営業利益又は営業損失（ ）	2,295	66	2,228	(181)	2,046

前連結会計年度（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	ミラーシステム 事業	建材事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	55,758	6,129	61,887	-	61,887
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	836	839	(839)	-
計	55,761	6,966	62,727	(839)	61,887
営業費用	53,762	6,964	60,727	(606)	60,120
営業利益	1,998	1	2,000	(233)	1,766

(注)1.事業区分は内部管理上採用している区分によっております。

2.各事業の主要な事業内容

(1)ミラーシステム事業 …… 自動車用バックミラー、光学機器用ファインガラス製品の製造及び販売

(2)建材事業 …… 板ガラス、サッシその他建材の販売及びそれらの工事の施工

3.営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、前第3四半期173百万円、当第3四半期204百万円、前連結会計年度241百万円であり、親会社の統轄的管理費用であります。

所在地別セグメント情報

前第3四半期 (平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	34,523	5,263	4,461	44,247	-	44,247
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,068	761	0	2,831	(2,831)	-
計	36,591	6,025	4,461	47,079	(2,831)	44,247
営業費用	36,026	5,178	4,873	46,078	(2,799)	43,278
営業利益又は営業損失()	565	847	411	1,001	(32)	969

当第3四半期 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	36,833	7,380	4,168	48,381	-	48,381
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,913	855	2	2,771	(2,771)	-
計	38,747	8,235	4,170	51,153	(2,771)	48,381
営業費用	37,811	7,185	4,116	49,113	(2,778)	46,334
営業利益	935	1,049	54	2,040	6	2,046

前連結会計年度 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	48,175	7,744	5,967	61,887	-	61,887
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,754	1,099	3	3,857	(3,857)	-
計	50,930	8,843	5,970	65,744	(3,857)	61,887
営業費用	49,743	7,721	6,484	63,949	(3,828)	60,120
営業利益又は営業損失()	1,187	1,122	514	1,795	(29)	1,766

(注)1.国又は地域の区分の方法は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)アジア.....タイ、中国

(2)北米.....米国

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、前第3四半期173百万円、当第3四半期204百万円、前連結会計年度241百万円であり、親会社の統轄的管理費用であります。

〔海外売上高〕

前第3四半期 (平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	アジア	北米	その他の地域	計
海外売上高	5,421	4,981	127	10,530
連結売上高	-	-	-	44,247
連結売上高に占める 海外売上高の割合	12.3%	11.3%	0.3%	23.8%

当第3四半期 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	アジア	北米	その他の地域	計
海外売上高	7,961	4,775	94	12,831
連結売上高	-	-	-	48,381
連結売上高に占める 海外売上高の割合	16.5%	9.9%	0.2%	26.5%

前連結会計年度 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	アジア	北米	その他の地域	計
海外売上高	8,036	6,485	169	14,691
連結売上高	-	-	-	61,887
連結売上高に占める 海外売上高の割合	13.0%	10.5%	0.3%	23.7%

(注)1.国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2.本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)アジア.....タイ、中国

(2)北米.....米国、カナダ、メキシコ

(3)その他の地域.....スペイン、ブラジル

3.海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。